



2025年12月期 第2四半期（中間期） 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 株式会社エプコ 上場取引所 東
コード番号 2311 URL <https://www.epco.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役グループCEO（氏名） 岩崎 辰之
問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員CFO（氏名） 平川 智久 (TEL) 03-6853-9165
半期報告書提出予定日 2025年8月8日 配当支払開始予定日 2025年9月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (株主様・機関投資家様向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	3,351	19.9	218	26.4	235	90.3	201	233.5
2024年12月期中間期	2,794	16.2	172	216.5	123	57.4	60	△66.1

(注) 包括利益 2025年12月期中間期 26百万円 (99.2%) 2024年12月期中間期 13百万円 (△96.8%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	22.47	—
2024年12月期中間期	6.75	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	5,725	4,476	78.2
2024年12月期	5,822	4,645	79.8

(参考) 自己資本 2025年12月期中間期 4,476百万円 2024年12月期 4,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	14.00	—	18.00	32.00
2025年12月期	—	14.00			
2025年12月期(予想)			—	18.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,530	16.5	426	27.5	531	20.6	492	50.6	55.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社 (社名)、除外 1社 (社名) 班皓艾博科新能源設計(深セン)有限公司

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期中間期	9,316,000株	2024年12月期	9,316,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	363,268株	2024年12月期	369,108株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年12月期中間期	8,948,838株	2024年12月期中間期	8,939,680株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、第25回 経営計画説明会(2025年12月期第2四半期)を下記の要領で開催いたします。

【日時】: 2025年8月29日(金) 18:30~19:45

【場所】: 新丸ビル9階 コンファレンススクエア

【開催方式】: 会場でのライブ開催及びオンライン(Zoomウェビナー)開催

【申込方法】: 8月24日(日)までに、下記URLよりお申込みください。

お申込みいただいた方にZoomウェビナーへの参加用URLを送信いたします。

【申込URL】: <https://ws.formzu.net/dist/S54678234/>

【担当】: コーポレート本部 石永(いしなが)、申(しん)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益に改善の動きがみられ、雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方、資源・エネルギー価格の高止まりに起因する物価上昇は継続しており、中東情勢の長期化や米国新政権の政策動向により世界経済の不確実性が高まるなど、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループが主に関連する住宅産業におきましては、建築基準法の改正及び建築物省エネ法の施行の影響により、4月以降の新設住宅着工戸数が前年同月比でマイナスを記録しており、予断を許さない状況であると認識しております。

当社グループは、2025年2月にエプコグループ 中期経営計画 第1フェーズ(2025年～2027年)を公表し、「住まいと暮らし、環境を支える」をミッションとして掲げ、再エネ領域、住宅領域、新規事業領域のそれぞれにおける取組を通じて、社会課題を解決し、地球環境の保護と安心できる暮らしに貢献してまいります。

この結果、当中間連結会計期間の売上高3,351百万円(前中間連結会計期間比19.9%増)、営業利益218百万円(前中間連結会計期間比26.4%増)、経常利益235百万円(前中間連結会計期間比90.3%増)となりました。また、投資有価証券売却益62百万円及び関係会社出資金売却益9百万円等を計上したことにより、親会社株主に帰属する中間純利益201百万円(前中間連結会計期間比233.5%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 再エネサービス

当中間連結会計期間は、株式会社ENE'sにおいて太陽光発電及び蓄電池の設置工事やパネル点検工事の請負が引き続き好調に推移したことにより、外部顧客への売上高は1,313百万円(前中間連結会計期間比96.6%増)となりました。

持分法による投資損益については、国内では、TEPCOホームテック株式会社において、日本市場の住宅向け太陽光発電及び蓄電池関連の工事請負が堅調に推移した結果、持分法による投資損益は増益(51百万円、前中間連結会計期間比91.9%増)となりました。また、海外では、班皓艾博科新能源設計(深圳)有限公司の持分の一部を譲渡し、当第2四半期以降は持分法適用の範囲から除外したことにより、持分法による投資損益が改善した結果(投資損失48百万円、前中間連結会計期間は投資損失72百万円)、経常利益は163百万円(前中間連結会計期間は24百万円の経常損失)となりました。

② メンテナンスサービス

当中間連結会計期間は、昨年8月に一部顧客との取引が終了した影響により、外部顧客への売上高は921百万円(前中間連結会計期間比10.1%減)、経常利益は106百万円(前中間連結会計期間比39.5%減)となりました。

③ 設計サービス

当中間連結会計期間は、前述の法改正に起因する新設住宅着工戸数の減少の影響に対し、サービスラインの拡充に努めた結果、外部顧客への売上高は1,116百万円(前中間連結会計期間比1.4%増)となりました。また、DX化による業務効率化の推進により営業費用を抑制した結果、経常利益は188百万円(前中間連結会計期間比8.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて18.8%増加し、3,689百万円となりました。これは、主として現金及び預金411百万円の増加及び受取手形及び売掛金77百万円の増加によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて25.1%減少し、2,036百万円となりました。これは、主として長期貸付金の返済に伴い投資その他の資産の「その他」が402百万円減少したこと及び持分の一部売却により、関係会社出資金が259百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、5,725百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8.7%増加し、1,139百万円となりました。これは主として未払法人税等が88百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて14.9%減少し、109百万円となりました。これは主として保有株式の売却及び時価の変動により繰延税金負債が14百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて6.1%増加し、1,248百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.6%減少し、4,476百万円となりました。これは主として親会社株主に帰属する中間純利益201百万円を計上した一方で、為替換算調整勘定131百万円の減少及び配当金の支払額161百万円が発生したことによるものです。

キャッシュ・フローの状況に関する説明

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ452百万円増加して2,151百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動による資金の増加は、200百万円(前中間連結会計期間は110百万円の増加)となりました。これは主として、税金等調整前中間純利益310百万円を計上した一方で、売上債権が77百万円増加したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動による資金の増加は、431百万円(前中間連結会計期間は152百万円の減少)となりました。これは主として、貸付金の回収による収入680百万円を計上した一方で、貸付けによる支出280百万円が発生したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動による資金の減少は、161百万円(前中間連結会計期間は339百万円の増加)となりました。これは、配当金の支払161百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月26日付の「2025年12月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」により公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,174,498	2,586,183
受取手形及び売掛金	650,439	728,075
仕掛品	144,412	109,454
その他	136,490	266,310
貸倒引当金	△365	△350
流動資産合計	3,105,475	3,689,672
固定資産		
有形固定資産	498,712	480,162
無形固定資産	29,203	21,777
投資その他の資産		
投資有価証券	291,390	244,578
関係会社株式	717,729	763,719
関係会社出資金	564,373	304,589
繰延税金資産	21,183	29,415
その他	594,261	191,869
投資その他の資産合計	2,188,937	1,534,173
固定資産合計	2,716,853	2,036,112
資産合計	5,822,328	5,725,784
負債の部		
流動負債		
買掛金	99,033	156,567
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	15,442	103,735
賞与引当金	23,981	26,357
その他	410,052	352,872
流動負債合計	1,048,510	1,139,533
固定負債		
退職給付に係る負債	33,567	35,666
長期未払金	11,360	11,360
繰延税金負債	32,337	17,469
その他	51,213	44,811
固定負債合計	128,478	109,308
負債合計	1,176,988	1,248,841
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,232	87,232
資本剰余金	126,477	127,545
利益剰余金	4,022,043	4,024,645
自己株式	△185,336	△182,404
株主資本合計	4,050,416	4,057,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,393	64,090
為替換算調整勘定	487,530	355,834
その他の包括利益累計額合計	594,923	419,924
純資産合計	4,645,339	4,476,943
負債純資産合計	5,822,328	5,725,784

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,794,401	3,351,751
売上原価	1,936,840	2,407,991
売上総利益	857,561	943,760
販売費及び一般管理費	684,990	725,625
営業利益	172,570	218,134
営業外収益		
受取利息	3,965	10,650
為替差益	—	4,481
補助金収入	9,962	6,600
その他	946	602
営業外収益合計	14,874	22,334
営業外費用		
支払利息	816	2,159
持分法による投資損失	59,684	2,378
為替差損	2,635	—
その他	348	—
営業外費用合計	63,485	4,537
経常利益	123,960	235,930
特別利益		
固定資産売却益	149	2,703
関係会社出資金売却益	—	9,567
投資有価証券売却益	—	62,746
特別利益合計	149	75,017
特別損失		
固定資産除売却損	1,171	369
特別損失合計	1,171	369
税金等調整前中間純利益	122,938	310,578
法人税、住民税及び事業税	47,205	111,090
法人税等調整額	15,426	△1,615
法人税等合計	62,631	109,474
中間純利益	60,306	201,104
親会社株主に帰属する中間純利益	60,306	201,104

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	60,306	201,104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△192,867	△43,303
為替換算調整勘定	111,415	△110,126
持分法適用会社に対する持分相当額	34,249	△21,570
その他の包括利益合計	△47,201	△174,999
中間包括利益	13,104	26,105
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	13,104	26,105
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	122,938	310,578
減価償却費	61,759	56,465
受取利息及び受取配当金	△3,965	△10,650
補助金収入	△9,962	△6,600
持分法による投資損益(△は益)	59,684	2,378
支払利息	816	2,159
関係会社出資金売却損益(△は益)	—	△9,567
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△62,746
有形固定資産売却損益(△は益)	△149	△2,703
有形固定資産除却損	1,171	369
売上債権の増減額(△は増加)	△56,349	△77,636
仕入債務の増減額(△は減少)	△45,187	57,534
仕掛品の増減額(△は増加)	48,269	34,927
未払金の増減額(△は減少)	3,365	△31,519
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△73	△14
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,747	3,467
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△973	2,099
その他	25,997	△63,819
小計	211,088	204,721
利息及び配当金の受取額	2,845	13,689
利息の支払額	△1,018	△2,244
補助金の受取額	9,962	6,600
法人税等の支払額	△121,868	△22,797
法人税等の還付額	9,617	281
営業活動によるキャッシュ・フロー	110,626	200,251
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△456,618	△4,770
有形固定資産の取得による支出	△39,934	△28,148
有形固定資産の売却による収入	150	—
無形固定資産の取得による支出	△8,359	—
投資有価証券の売却による収入	—	65,079
貸付けによる支出	△200,000	△280,000
貸付金の回収による収入	557,168	680,084
敷金及び保証金の差入による支出	△4,844	△251
敷金及び保証金の回収による収入	132	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△152,307	431,992
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	500,000	—
配当金の支払額	△160,897	△161,136
財務活動によるキャッシュ・フロー	339,102	△161,136
現金及び現金同等物に係る換算差額	65,070	△18,876
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	362,491	452,229
現金及び現金同等物の期首残高	1,502,405	1,699,697
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,864,896	2,151,926

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第2四半期連結会計期間において、持分の一部売却により班皓艾博科新能源設計(深圳)有限公司を持分法適用の範囲から除外しました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
	再エネ サービス	メンテナンス サービス	設計 サービス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	668,068	1,025,775	1,100,557	2,794,401	—	2,794,401
セグメント間の内部 売上高又は振替高	323	2,161	4,580	7,064	△7,064	—
計	668,391	1,027,936	1,105,137	2,801,466	△7,064	2,794,401
セグメント利益又は損失(△)	△24,854	175,933	174,224	325,303	△201,343	123,960

(注) 1. セグメント利益の調整額△201,343千円は、セグメント間取引消去△1,460千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△210,956千円及び営業外損益項目(持分法による投資損益を除く)11,073千円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
	再エネ サービス	メンテナンス サービス	設計 サービス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,313,598	921,875	1,116,277	3,351,751	—	3,351,751
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,174	480	1,654	△1,654	—
計	1,313,598	923,050	1,116,757	3,353,406	△1,654	3,351,751
セグメント利益又は損失(△)	163,960	106,403	188,661	459,024	△223,094	235,930

(注) 1. セグメント利益の調整額△223,094千円は、セグメント間取引消去1,177千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△244,446千円及び営業外損益項目(持分法による投資損益を除く)20,174千円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と一致しております。